



2020年4月13日

各 位

上場会社名	J S R 株式会社
代表者	代表取締役CEO エリック ジョンソン (コード番号 4185)
問い合わせ責任者	広報部長 迎居 浩昭 (TEL 03-6218-3517)

連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるJSRエンジニアリング株式会社(以下、「JSRエンジニアリング」といいます。)を吸収合併することを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は完全子会社を対象とする簡易・略式吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 合併の目的

JSRエンジニアリングは、1984年に当社100%子会社として設立され、当社グループのエンジニアリング業務を担ってきました。当社運営基盤の一つであるプロセス開発・プラントエンジニアリングにおいて、設計から完工に至るまでの一連の業務のスピードアップと強化という観点から、今回JSRエンジニアリングを吸収合併し、当社に集約する事と致しました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議臨時株主総会 (JSRエンジニアリング)	2020年3月30日
合併決議取締役会 (当社)	2020年4月13日
合併契約締結	2020年4月13日
合併予定日 (効力発生日)	2021年4月 1日 (予定)

※本合併は、当社においては会社法第796 条第2 項に規定する簡易合併であり、合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

(2) 合併方式

当社を存続会社とし、JSRエンジニアリングを消滅会社とする吸収合併方式で、JSRエンジニアリングは効力発生日をもって解散いたします。

(3) 合併に係る割当の内容

当社完全子会社との吸収合併であることから、本合併による新株式の発行及び金銭の割当はありません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び付社債関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (2019年3月31日現在)

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	JSR株式会社	JSRエンジニアリング株式会社
(2) 所在地	東京都港区東新橋1-9-2	三重県四日市市川尻町100
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小柴 満信	代表取締役社長 野田 悦男
(4) 事業内容	エラストマー、合成樹脂、半導体材料、ディスプレイ材料、診断・研究試薬、バイオプロセス材料等の開発、製造、販売、および、バイオプロセス開発・製造受託、創薬支援サービスの提供	化学工業装置等のエンジニアリング及びコンサルティング業務
(5) 資本金	23,370百万円	180百万円
(6) 設立年月日	1957年12月10日	1984年2月24日
(7) 発行株式数	226,126,145株	3,600株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ブリヂストン 10.15% ・日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 7.17% ・日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 6.81% ・日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) 3.54% ・BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1(常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行 決済事業部) 2.96% 	<ul style="list-style-type: none"> ・JSR株式会社 100%

(10) 直前事業年度の経営成績及び財政状態

決算期	JSR株式会社 (連結・国際会計基準(IFRS))
	2019年3月期
親会社の所有者に帰属する持分	401,998百万円
総資産	691,435百万円
1株当たり親会社所有者帰属持分	1,823.69円
売上収益	496,746百万円
営業利益	43,030百万円
税引前当期利益	44,176百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益	31,116百万円
基本的1株当たり当期利益	140.62円

(注1) 当社は、2019年3月31日現在、自己株式5,694,900株(2.52%)を保有しています。

決算期	JSRエンジニアリング株式会社 (単体・日本基準)
	2019年3月期
純資産	861百万円
総資産	11,910百万円
1株当たり純資産	239,093.22円
売上高	23,580百万円
営業利益	352百万円
経常利益	348百万円
当期純利益	242百万円
1株当たり当期純利益	67,102.99円

4. 合併後の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社完全子会社の吸収合併であるため、当社連結業績に与える影響は軽微です。

以上